

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にインシデントレポートやカルテ情報を利用することを ご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 糖尿病関連のインシデント「ゼロ」を目指して
～インスリンオーダーシステム導入による成果と課題～

[研究責任者] 看護局 西棟外来 看護長補佐 三浦恵子

[研究の背景]

*当院は血糖測定が 9800 回/月行われており血糖管理が必要な患者が多い。しかし、インスリン注射は他の注射と異なり電子カルテで認証業務ができないことで患者間違いや、医師によってインスリン指示内容が統一されていないことがインシデント発生要因となっていた。そのため、インシデント削減を目的に 2020 年 1 月 1 日よりインスリンオーダーシステム（以下システム）を導入した。その成果と課題について検討を行う。

インシデントとは、出来事・事件のことで、重大な事故につながりかねないミスが起ってしまったものの、重大な事態につながらなかった事象のことである。

インスリンオーダーシステムとは、血糖測定・インスリン注射指示をオーダーするシステムである。システムを使用することで統一したインスリン注射指示をオーダーすることができる。また、ベッドサイドにて患者認証業務が可能となり、製剤名、患者氏名を認証することで製剤間違い、患者間違いを防止することができる。

[研究の目的]

当院におけるシステム導入前後の糖尿病関連のインシデントの現状を知り、今後の課題を明確にする。

[研究の方法]

●対象：2019年1月1日から2020年12月31日までに当院の医療安全管理室に集められた糖尿病関連のインシデントレポート

●研究期間：承認日から西暦 2021 年 9 月 30 日

●利用するインシデントレポート、カルテ情報

インシデントレポート：インシデント報告者の看護師経験年数、部署経験年数、発生日時、発生曜日、発生時間帯、インシデント内容

カルテ情報：インシデント内容

(インスリン関連、血糖関連、内服・点滴関連、その他)

- インシデントレポートや情報の管理
情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。インシデントレポートや情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

看護局 西棟外来 三浦 恵子

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913